

第 6 回

熊本県議会

総務常任委員会会議記録

令和7年12月19日

開 会 中

場所 全 員 協 議 会 室

第6回 熊本県議会 総務常任委員会会議記録

令和7年12月19日（金曜日）

午前10時23分開議

午前10時32分閉会

本日の会議に付した事件

議案第78号 令和7年度熊本県一般会計補
正予算(第9号)

出席委員(8人)

委員長	中村亮彦
副委員長	前田敬介
委員	池田和貴
委員	西聖一
委員	渕上陽一
委員	増永慎一郎
委員	橋口海平
委員	堤泰之

欠席委員(なし)

委員外議員(なし)

説明のため出席した者

総務部

部長	千田真寿
理事兼県央広域本部長	
兼市町村・税務局長	橋本誠也
総括審議員兼政策審議監	坂野定則
首席審議員兼財政課長	元田啓介
消防保安課長	楠ゆみ子

事務局職員出席者

議事課課長補佐	吉村修一
政務調査課主幹	時吉啓通

午前10時23分開議

○中村亮彦委員長 ただいまから第6回総務
常任委員会を開会いたします。

それでは、本委員会に付託された議案第78
号を議題とし、これについて審査を行いま

す。

まず、議案第78号について、執行部の説明
を求めた後、質疑を受けたいと思います。

なお、執行部からの説明及び質疑応答は、
効率よく進めるために、着座のまま簡潔にお
願いします。

初めに、総務部長から総括説明をお願いし
ます。

千田総務部長。

○千田総務部長 おはようございます。

今回提案しております議案の概要につつま
して御説明申し上げます。

令和7年度11月補正予算(追加提案2分)に
つきましては、国の経済対策への対応や、国
の経済対策に合わせた独自の地域活性化策と
して実施する物価高騰の影響を受けた生活
者、事業者の支援に必要な予算として、137
億円余を計上しております。

この後、予算関係議案の総括的な説明につ
きましては財政課長から、予算の詳細な内容
につきましては消防保安課長から、それぞれ
御説明申し上げますので、よろしく御審議い
ただきますようお願い申し上げます。

○中村亮彦委員長 次に、財政課長から、今
回の補正予算の概要等について説明をお願い
します。

○元田財政課長 財政課でございます。

それでは、資料に沿いまして今回提案分の
御説明をさせていただきます。

説明資料(追加提案2)、おめくりいただき
まして1ページでございます。

追加提案2分の概要でございます。

今回の追加提案につきましては、一般会計
補正予算(第9号)になります。

次の提案理由、総務部長の説明にもありま

したとおり、国の経済対策、また国の経済対策に合わせた独自の地域活性化策として実施する部分につきまして、総額137億4,100万円を計上しております。

主な内容を御覧いただきますと大きく柱は2つ、1、国の経済対策への対応につきまして、60億8,900万円計上しております。

これは、医療・介護・障害福祉分野における賃上げ、物価上昇に対する支援でございまして、国の医療介護パッケージの補助を活用した支援でございまして。

また、2、経済対策に合わせた独自の地域活性化策76億5,200万円計上しておりますが、こちらにつきましては、(1)エネルギー価格高騰に対する支援で約17億、(2)医療・介護・保育施設等への支援で約28億、(3)持続的な成長・発展を目指す中小・小規模事業者に対する支援で約30億、計76億5,200万円計上しております。

こちらはいずれも、物価上昇の重点支援交付金を活用して実施するものでございます。

下表を御覧いただきますと、補正前の額が9月補正までで約9,176億ございましたけれども、こん11月定例会の、まず冒頭提案で76億3,700万、12月9日の追加提案1で101億2,900万、今般の追加提案2に137億4,100万、合計315億600万円の増額補正を行いまして、これまでの補正を合算しました補正予算額につきましては、9,491億2,100万円となる見込みでございまして。

2ページ、3ページに歳入を計上しております。

おめくりいただきまして、3ページをお願いいたします。

今回、追加提案2の9国庫支出金、こちらに137億4,100万円ほど計上しております。先ほど申し上げたとおり、国の補助金または重点支援交付金になりますので、今般の追加提案2につきましては、いずれも財源は国庫補助金を活用するものでございます。

下の4ページ、歳出でございます。

一般行政経費約137億計上しておりますけれども、補正額の説明のところに書いておりますが、一番下の(4)その他、大半こちらにございまして、先ほど申し上げた支援メニューを入れているものでございます。

資料、歳出は5ページまでございます。5ページの補足はございません。

総括説明は以上でございます。

○中村亮彦委員長 引き続き、担当課長から議案について説明をお願いします。

○楠消防保安課長 消防保安課でございます。

説明資料の7ページをお願いいたします。

工鉦業振興費についてですが、エネルギー価格高騰対策生活者緊急支援事業は、重点支援交付金を活用いたしまして、LPガス使用世帯への支援を行います。同様の支援といたしましては5回目となります。

今回は、世帯当たり3,000円といたしまして、支援金を支給する団体に対し市町村が助成を行う場合に、その経費の2分の1を県から助成する事業になります。

消防保安課は以上でございます。

○中村亮彦委員長 以上で執行部の説明が終わりましたので、質疑を受けたいと思います。

質疑は、該当する資料のページ番号、担当課と事業名を述べてからお願いします。

なお、12月12日の委員会で、議案以外の事柄についての質疑は行われており、本日は、この委員会の後、本会議が再開されますので、質疑は、付託議案に関するもののみとさせていただきます。委員の皆様の御協力をお願いします。

また、質疑を受けた課は、課名を言って、着座のままで説明してください。

あわせて、繰り返しになりますが、発言者の方は、マイクに少し近づいて、はっきりとした口調で発言いただきますようお願いいたします。

それでは、質疑はございませんか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○中村亮彦委員長 なければ、以上で質疑を終了いたします。

それでは、ただいまから、本委員会に付託されました議案第78号について採決したいと思います。

議案第78号について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○中村亮彦委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第78号は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

以上で本日の議題は終了いたしました。

それでは、これをもちまして第6回総務常任委員会を閉会いたします。

午前10時32分閉会

熊本県議会委員会条例第29条の規定によりここに署名する

総務常任委員会委員長